



平成28年1月7日(木)那覇市立城北中学校発行

平成28年1月5日

「2学期後半開始集会」明けましておめでとうございます

校長挨拶より

生徒の皆さん、明けましておめでとうございます。冬休みが終わり、事故もなく、こうして皆さんの元気な顔を見ることができ、大変嬉しく思います。

冬休み前の全校集会で、後悔を先に立たせることを話しました。失敗する将来の自分をイメージして、自分の問題点をはっきりさせ、改善を図るよう話しました。年が改まりましたので、今度は、それぞれの目標の達成や夢の実現のため、スポーツ選手がよくやるように、イメージトレーニングをしてみてください。最初から自分には無理だ、できないと、ネガティブに考えるのではなく、成功した自分を想像して、そのイメージに自分を重ね、目標を達成するために、学校生活や勉強などに真剣に取り組んで下さい。

さて、3年生はいよいよ高校受験です。残された時間はわずかですが、一日一日を大切に、目の前にある高い壁を避けるのではなく、敢然（かんぜん）と挑んでいってほしいと思います。もちろん、夢の実現には努力が必要となります。全員が志望校に合格して有終の美を飾って下さい。

3月には卒業式があり、寂しい季節ですが、1・2年生が本校を本格的に引っ張っていく、新たな躍動（やくどう）の時期でもあります。3月までの残された期間を、そうした新しい年度に向けての準備期間として、また、今年度のまとめの期間として、しっかりと締めくくられるよう頑張りましょう。



【保護者の皆様へ】

城北中学校の保護者の皆様、新年、明けましておめでとうございます。新年を迎え、本校の子ども達にとって一層「飛躍する年」になるように、教育活動に取り組んで参りたいと思います。

さて、今年度も残すところ3ヶ月となりましたが、この時期は子ども達にとって大変重要です。3年生は、「進路選択・進路決定」の時期となり、悔いの残らない学校生活を送り、最高のコンディションで受検に臨んでほしいと思います。そして、生徒全員が将来の夢や希望を実現出来るように頑張ってもらいたいと思っています。

3ヶ月後に上級学年に進級する1・2年生には、これまで3年生が懸命に努力してくれた伝統

を継承しつつ、新たな城北中学校を創り上げてくれることを期待しています。そのために、時間を守って生活したり、清掃にしっかりと取り組んだり。

爽やかなあいさつを心がけたり、授業に集中し学校行事・部活動に熱中する等、まず生活の基礎をしっかりと固め、他の人や社会に役に立つよう、人として優れた資質や能力を身に付けてほしいと思います。

本年も保護者の皆様のご協力・ご支援をいただかなければなりません。どうぞよろしくお願いたします。年頭にあたり、本年が皆様方にとりまして、よい年でありますことを心から祈念申し上げます。

君達は未来です なぜなら未来を創るのは君達だからです

家庭学習帳「向上無限ノート」使用冊数報告

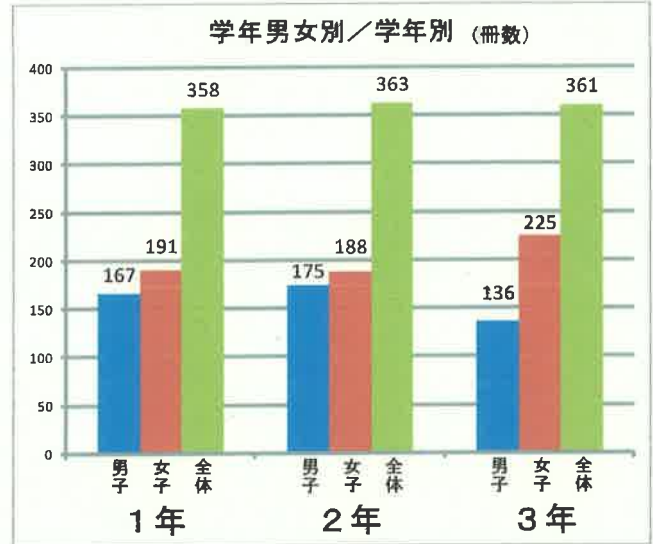
～現在までの全校生徒家庭学習帳使用冊数 1,082 冊～



昨年の4月から今年の1月7日までの、家庭学習帳「向上無限ノート」使用冊数報告をいたします。全生徒の使用冊数が1,082冊になりました。学年別に見ますと、1年生が358冊、2年生が

363冊、3年生が361冊とほぼ同数となっています。男女別に見ると、男子の合計が478冊、女子の合計が604冊となっています。男女の生徒数に多少差はありますが、そのことを考慮しても女子の方が家庭学習帳を使っている学習量は多いようです。家庭学習帳の使用数が多いことが家庭学習量が多いとは一概には言えませんが、一つの目安にはなると思います。城北中の子ども達は全体的に家庭学習によく取り組んでいると思います。ただ、グラフの数値で気になる点は3年女子の数値に比べ、3年男子が低いことです。家庭学習帳を使わずとも受験に向けて、家庭での学習は重要

ですので、ご家庭でもお子さんを激励し、家庭学習に取り組める環境づくりをよろしくお願いいたします。



【家庭学習で集中する学習方法の一つとして】



集中力を持続するには、色々な方法があると思いますが一つの方法として、一つの学習を15分くらいで区切る。勉強出来る、出来ないに関わらず、

集中して作業が出来るのは、中学生では15分程度と言われます。

例えば15分間だけ集中して数学のプリントをする。15分だけ歴史の年号を覚えるなど、間に休憩を入れながら15分単位で勉強を組み立てると効果的だと言われます。15分たった途途中で終了です。

人間、中途半端にしたものは最後までやりたくなります。それが次の15分への学習意欲(やる気)につながるものです。

他にも色々な方法があると思いますが、自分に合った勉強方を見つけ、効果的な家庭学習が出来るように頑張ってください。

◆インフルエンザの予防

例年この時期に流行するインフルエンザが今年も聞かれません。暖冬もその理由の一つでしょうか。しかしながら、空気の乾燥している間は油断は禁物です。

インフルエンザの予防としては、「人ごみをさける」、「うがい」、「手指衛生(手洗い)」など、日常のちょっとした気遣いが大切です。特に手指の衛生は、速乾性のあるアルコール製剤の利用

はもちろんのこと、石鹸と流水でも20秒間程度かけて念入りに洗えば、多くの場合、十分な手指の衛生が確保できるといわれています。

いつもより念入りの手洗いを心掛けましょう。



子供達は、家庭でしつけ、学校で学び、地域で育てる